



薬剤部通信 5

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言もいよいよ解除され、いよいよ春のお花見等いい季節が近づいてきましたが再び感染拡大させないためにも感染予防を継続していきましょう。今回は皆様がワクチン接種すると思われる新型コロナウイルス感染症のワクチンについてのお話です。まず日本で一番最初に認可されたワクチン アメリカのファイザー社製のワクチン コミナティ筋注についてですが、通常3週間間隔で2回接種します。日本においてよくある皮下注ではなく筋肉内に接種するというのが1つの特徴です。1回0.3mlという少ない接種量があまり痛くなかったという感想につながっているかもしれません。このワクチンの接種で十分な免疫ができるのは2回目の接種の1週間後ぐらいからとされていますが現時点では感染予防効果などはっきり分かっていないためワクチン接種後も適切な感染予防対策が必要です。先陣をきって新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者からワクチン接種が始まっています。幸いアナフィラキシーショック以外の重篤な副作用も今のところ報告されていませので一安心ですが、やはりアレルギー体質の方や基礎疾患を有する患者様については接種を受けるかどうかの判断はかかりつけの医師と相談されることをお勧めします。接種される方は接種後30分程度は院内等の接種場所にとどまりゆっくりとお休み頂きますようお願いいたします。

薬剤師 服部